

記入例

- ※ 必ず黒ボールペンで丁寧に記入してください。（鉛筆、消えるボールペン等は不可）
- ※ 記入を誤り訂正する時は、二重線を付し正しい内容を記入の上、本書類に押印の補助事業者印又は
 手続代行者印で訂正印を押してください。（修正液等による訂正は不可）

C-4B(1/2)
令和〇〇年〇〇月〇〇日

一般社団法人燃料電池普及促進協会
代表理事 殿

エネファーム補助事業取得財産に係る移設報告書

以下のとおり、取得財産の移設が完了しましたので報告します。なお、継続して規定の期間以上使用します。

1. 受理・交付決定番号又は補助金の額の確定番号

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

2. 補助事業者について

フリガナ	トラノモン イチロウ		
補助事業者 氏名又は法人等名	虎ノ門 一郎		<div style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 虎印門 </div>
現住所 (建物名があれば記入)	(〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇) 東京 都道府県 〇〇区〇〇〇1-2-3		
日中連絡先電話番号(携帯可)	〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇	*日中連絡の取れる連絡先を必ず記入してください。携帯電話等も可。	
補助事業者が法人等の場合の担当者連絡先(下記住所が未記入の場合、上記の現住所に通知書等を送付します。)			
法人等担当者名		所属部署名	
住所 (建物名があれば記入)	(〒 -) 東京 都道府県 〇〇区〇〇〇1-1-1		
連絡先電話番号	-	FAX	-

3. 手続代行者について(手続きの代行業を第三者に依頼する方のみ記入)

手続代行者 法人等名	燃料電池株式会社		
住所	(〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇) 東京 都道府県 〇〇区〇〇〇1-1-1		
フリガナ	カミヤチョウ タロウ	担当者電話番号	〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇
担当者	神谷町 太郎	FAX	〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇

注1: 内容訂正の場合には、二重線の上に訂正印(本書類に捺印の補助事業者印又は手続代行者印)で訂正してください。修正液等での修正は、無効となります。

注2: この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。本用紙のコピーを大切に保管してください。(規定の期間)

記入日を記入してください。

補助金申込受理・交付決定通知書に記載されている受理・交付決定番号、又は、補助金の額の確定通知書に記載されている補助金の額の確定番号を記入してください。

補助事業者(補助金を受けた方)が法人の場合は、社印を押してください。
※個人の場合は認印でも可。

移設により現住所が変更となる場合は、変更後の住所を記入してください。

法人等の申請において、担当者所属部署の住所が現住所と異なる場合は、通知書等の送付先を記入してください。

手続代行者に依頼する場合は、記入してください。
※今回の手続きのみ代行でも可。

手続代行者が法人の場合は、必ず社印を押してください。担当者の個人印は無効となります。

補助事業者又は手続代行者が法人の場合、担当者の個人印による訂正は無効です。

記入例

C-4B(2/2)

エネファーム補助事業取得財産に係る移設報告書

4. 取得財産の移設内容について

(1) 取得財産の移設理由

家を新築して引越すことになり、転居先にて継続してエネファームを使用するため。

具体的に記入してください。

(2) 取得財産の移設内容

移設区分 (該当するものにチェック)	<input checked="" type="radio"/> 設置先住所の変更有り	<input type="radio"/> 設置先住所の変更無し	
移設前設置先住所 (建物名があれば記入)	(〒 ○○○ - ○○○) 東京 都道 府県 ○○区○○○4-5-6		
移設後設置先住所 (建物名があれば記入)	(〒 ○○○ - ○○○) 東京 都道 府県 ○○区○○○1-2-3		
撤去日	令和 ○○年 ○○月 ○○日	移設工事完了日	令和 ○○年 ○○月 ○○日

「設置先住所の変更無し」の場合は、記入不要です。

移設した補助対象システム	製造事業者等名	品名番号	製造番号
燃料電池ユニット	オオテマチ㈱	JKL-456-MX	AB1-C0000-0000
貯湯ユニット		OPQ-789-XZ	2016.00-0000000

システムを移設し使用を再開した日を記入してください。
製造事業者等により表記が異なります。製造番号の見方については協会HPをご覧ください。

【添付資料】

1. カラー写真6点 ③～⑥は、交換工事完了後に改めて撮影してください。

- | | |
|----------------------------|-------------------------------|
| ①撤去前の補助対象システムの全景 | ④移設後の補助対象システムの全景 |
| ②移設するユニットを取り外した後の基礎等が見えるもの | ⑤燃料電池ユニットの品名番号および製造番号(銘板)のアップ |
| ③移設先設置住宅等建物の全景 | ⑥貯湯ユニットの品名番号および製造番号(銘板)のアップ |

写真は必ず添付してください。設置先住所が変更となる場合は、住所を確認できる書類が必要です。

2. 移設先住所を確認できる書類(住民票又は建物登記事項証明書等) ※同一敷地内の移設の場合、不要

- 注1: 内容訂正の場合には、二重線の上に訂正印(本書類に捺印の補助事業者印又は手続代行者印)で訂正してください。修正液等での修正は、無効になります。
- 注2: この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。本用紙のコピーを大切に保管してください。(規定の期間)

補助事業者又は手続代行者が法人の場合、担当者の個人印による訂正は無効です。